

令和6年度

五島市当初予算(案)の概要



五島市

総務企画部財政課

当初予算（案）の概要

予算額

◆一般会計 326億7,900万円
(対前年度比 △2,200万円 △0.1%)

◆特別会計 122億9,967万円
(対前年度比 △2億4,260万円 △1.9%)

予算編成の基本的な考え方

～ 挑み続ける「しま」へ ～

令和6年度当初予算は、最終年度を迎える「第2期五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」の総仕上げに向けて重点施策に位置付けられた取組を推進するための予算としております

社会動態増の継続、観光客の着実な回復の流れを掴み、さらに前進させるため各種事業を実施いたします

総合戦略の基本目標

I 五島の恵みを活かし、雇用を生み出す“しま”をつくる

II 五島の魅力を発信し、世界に誇れる“しま”をつくる

III 安全・安心で住みやすさ日本一の“しま”をつくる

IV 五島の宝・子どもが育ち、輝く“しま”をつくる

重点・新規・拡充事業

「最大限、活用します」
有人国境離島法関連交付金事業

「積極的に誘致します」
観光客・交流人口の拡大、UIターン促進

「計画的に、備えます」
防災行政無線の更新、空き家対策

「子どもを見守る体制を強化します」
子ども・子育て支援

その他重点事業

人材の育成・確保

GX・脱炭素化

DX・デジタル化

洋上風力発電基金事業

市制施行20周年記念事業

主な建設事業

有人国境離島法関連交付金事業

令和6年度予算総額 (令和5年度)
1,136,084千円 (1,147,677千円)

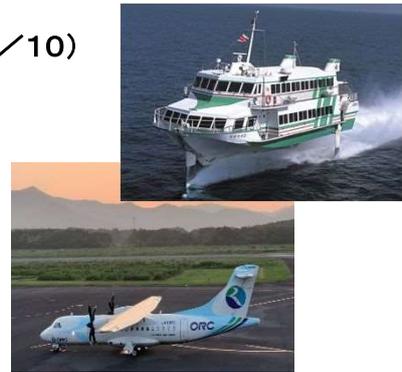
(R5年度:112,016千円)
R6年度予算額:139,078千円

① 航路・航空路運賃の低廉化

- ◆ 本土から遠く離れ、交通に要する時間や費用の負担が大きいことから、住民の航路・航空路の運賃を、JR運賃並・新幹線運賃並に引き下げます
- ◆ また、準住民として、「五島市から大学等へ進学した方」、「介護のために反復継続的に来島される方」なども対象に含まれます

○負担割合：国(5.5/10)、県(2.25/10)、市(2.25/10)
○事業費の内訳 (単位：千円)

項目	事業費	国費	県費	市費
航路	395,208	217,364	88,922	88,922
航空路	222,915	122,603	50,156	50,156
合計	618,123	339,967	139,078	139,078



○航路及び航空路の利用実績

区分	令和4年度	令和5年度	増減	増減率
航路	522,350人	596,244人	+73,894人	+14.1%
航空路	115,046人	135,247人	+20,201人	+17.6%
内 長崎線	36,462人	43,132人	+6,670人	+18.3%
内 福岡線	78,584人	92,115人	+13,531人	+17.2%
合計	637,396人	731,491人	+94,095人	+14.8%

※各年度における4月から12月までの利用者数の状況

② 輸送コスト支援

(R5年度:433,139千円)
R6年度予算額:434,855千円

- ◆ 基幹産業である農水産業の振興を図るために、農水産物全般(加工品以外)の移出や原材料の移入にかかる海上輸送費用を支援します

○対象品目

- 本土に出荷する農水産物最大23品目(加工品以外)の移出
- 移出する1品目に対する原材料等1品目の移入(魚介類、飼料、肥料等)

(農水産物23品目の主な物)

麦、米、豆類、野菜・果物、畜産品、魚介類(生鮮、冷凍もの)など

※移入品目については、最大48品目の中から事業者が1品目を指定可

○負担割合：国(6/10)、県(1/10)、市(1/10)、事業者(2/10)

○事業費の内訳

(単位：千円)

項目	事業費	移出		国費	県費	市費	事業者
		移出	移入				
農産物	66,037	57,185	8,852	39,621	6,600	6,608	13,208
畜産物	133,891	39,137	94,754	80,334	13,389	13,390	26,778
水産物	343,640	227,347	116,293	206,184	34,364	34,365	68,727
合計	543,568	323,669	219,899	326,139	54,353	54,363	108,713

※1事業者あたり2,000万円が補助金の上限額

事業者が雇用拡大や給与の引上げを実施する場合は、上限額に最大2,000万円を加算

(R5年度:142,559千円)

R6年度予算額:170,398千円

③ 滞在型観光の促進

- ◆ 「もう一泊」したいと旅行者に思わせるような島の自然・文化・歴史や体験といった地域の魅力を活かした旅行商品化や、観光サービスの担い手の育成などに取り組みます

○R6年度の取組事業

- 滞在型観光推進事業(52,739千円)
 - ・教育旅行誘致プロモーション促進事業【新規】
 - ・観光PR素材撮影事業【新規】
 - ・旅行商品造成支援事業
 - ・地域資源活用着地型旅行商品造成支援事業 など
- 外国人観光客誘致事業(37,478千円)
 - ・インバウンド誘客促進事業【新規】
 - ・観光情報多言語化整備事業【新規】
 - ・海外営業・商談会参加経費【拡充】
 - ・外国人向け情報発信事業
- しま旅滞在促進事業費負担金(52,172千円)
- 貸切バス海上航送料補助金【新規】(3,313千円)
- 関係人口創出事業(ワーケーション開催)(6,996千円)
- 五島列島おもてなし協議会負担金(17,700千円)

○事業費の内訳

(単位:千円)

項目	事業費	国費	市費
市実施事業分	118,226	65,024	53,202
しま旅滞在促進事業	52,172		52,172
合計	170,398	65,024	105,374

○観光入込客数の動向

令和4年	令和5年	増減
166,979人	210,067人	(+25.8%) +43,088人

○負担割合:国(5.5/10)、市(4.5/10)

※しま旅滞在促進事業:国(5.5/10)、県(2.25/10)、(市2.25/10)【市負担分を予算計上】

(R5年度:459,963千円)

R6年度予算額:391,753千円

④ 雇用の拡充

- ◆ 民間事業者が雇用増を伴う創業または事業拡大を行う場合の設備投資資金や、人件費、広告宣伝費などの運転資金について支援します

○創業支援:6件、27,000千円

- 市内において創業を行う者に対し、事業に必要な資金(設備資金、運転資金)を支援
- 補助対象事業費の上限額:600万円(事業者負担1/4)

○事業拡大支援:34件、358,405千円

- 新しく人を雇用し、生産能力の拡大やサービスの付加価値向上を行う事業者の設備投資や運転資金を支援
- 補助対象事業費の上限額:1,600万円(事業者負担1/4)
※設備投資を伴わない事業拡大は1,200万円

○雇用機会拡充調査費 など 6,348千円

- 経営コンサルタント派遣事業
2,703千円
- 雇用拡充事業PR展示会出席事業
836千円
- 審査業務委託事業
396千円
- 計画作成支援業務委託事業
2,024千円
- その他事務費
389千円

○負担割合:国(1/2)、県(1/8)、市(1/8)、事業者(1/4)

○事業費の内訳

(単位:千円)

項目	事業費	国費	県費	市費	事業者
創業	36,000	18,000	4,500	4,500	9,000
事業拡大	477,877	238,937	59,731	59,737	119,472
合計	513,877	256,937	64,231	64,237	128,472

○雇用創出人数の状況

	平成29年度 ~令和4年度	令和5年度 (見込み)
件数	231	30
人数	586	52

観光客・交流人口の拡大

◆観光需要回復・誘客促進

新規 ロケーション撮影誘致事業

五島市で映画・ドラマ・CM等のロケーション撮影を行う法人・団体の撮影にかかる経費に対して補助金を交付し、ロケーション撮影を誘致することで知名度向上、地域経済の活性化及び観光振興を図ります



9,732千円

新規 インバウンド誘客促進事業

五島市を訪れる外国人観光客の利便性向上のため、自社サイトや施設案内板等の多言語化を行う民間事業者に対して補助金を交付し、五島市へのインバウンド誘客を促進します

2,100千円

新規 魚津ヶ崎公園オートキャンプサイト整備事業

キャンピングカーなどの乗り入れが可能なオートキャンプサイトを整備し、キャンプ場としての魅力化を図ります

8,947千円

新規 玉之浦町釣り動画制作事業

プロを招いた釣りイベントを企画、動画を制作し、五島市での釣りの魅力を発信します

2,486千円

◆体験型観光の推進

新規 教育旅行推進事業

五島市への修学旅行等を企画・販売する旅行会社に対し、割引額・企画費を補助します

16,000千円

新規 体験型コンテンツ検証事業

ヘリコプターを活用した遊覧飛行や移動手段のツールとしての実証を行うとともに、五島つばき空港を核とした賑わいづくりを行います

12,000千円

◆スポーツ合宿の誘致

新規 クロスカントリーコース整備事業

中央公園にクロスカントリーコースを整備することでウォーキングとの分散化による安全性向上、スポーツ合宿地としての魅力化及び新たな団体の誘致を図ります

12,582千円

事業期間：令和6～7年度（令和6年度に測量、設計を行います）

◆椿による地域振興

新規 全国椿サミット五島大会の開催

13,006千円

- ・ 椿の魅力を再認識し、椿による地域振興を目的に全国椿サミットが毎年開催されています
- ・ 令和元年度に五島市で予定されていた「国際ツバキ会議」「全国椿サミット」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされました
- ・ 令和6年度（令和7年2月）に開催される全国椿サミット第35回大会の開催地が五島市に内定したことから、開催に向けた準備を進め、地域資源「椿」を活用して、五島の魅力を全国に発信します

観光入込客数と観光消費額の推移



UIターン促進

◆情報発信等

拡充

7,022千円

- 第2期総合戦略では、令和6年度のワンストップ窓口を利用したUIターン者300名を目標としています
毎月開催のオンライン移住相談会をはじめ、東京、大阪、福岡でも移住相談会を開催するなど相談体制の充実及び情報発信を強化しています
- 移住相談会の回数を増やすことで、目標達成を目指します
(主な事業内容) 移住相談会の開催：東京9回、大阪4回、福岡2回、名古屋1回、オンライン相談会、移住ハンドブック、移住ホームページ



◆受入環境の整備

拡充

空き家家財処分費に対する補助金

2,000千円

空き家バンクの物件を対象とした家財処分費を補助します(上限20万円)

継続

空き家バンク改修補助金

18,000千円

空き家バンクの物件を対象としたリフォーム経費を補助します
(所有者：上限100万円、移住者：上限50万円)

継続

空き家バンク管理運営業務委託料

7,048千円

民間目線での情報収集と、問合せ窓口の柔軟な対応により、空き家の有効活用を図ります

継続

短期滞在住宅の運営及び住宅修繕

4,913千円

3カ月の短期滞在により円滑な移住を促進します

継続

移住者マッチングアプリ運用保守

902千円

コミュニティ環境(仲間づくり、情報共有)を支援します

◆移住支援制度

拡充

奨学金返還支援助成金(ばらかもん奨学助成金)

21,970千円

35歳未満の方を対象に奨学金の返還を支援します
令和6年度は、対象となる奨学金を拡大します
(UIターン者：年間36万円、Iターン者：年間24万円)

継続

子育て世帯移住促進事業費補助金

5,100千円

子育て世帯の五島市内までの引っ越し費用の一部を助成します(上限15万円/世帯)

継続

移住希望者支援事業費補助金

889千円

移住希望者の五島市内企業への面接及び起業調査に伴う旅費の一部を助成します(上限6万円/人)

継続

移住支援事業費補助金(わくわく地方生活パッケージ)

19,600千円

東京圏等からの移住者に対し、国県市で助成します(国1/2、県1/4、市1/4)
(複数世帯100万円、単身世帯60万円、18歳未満の子30万円/人 加算あり)

3年ぶりに
社会増を達成

移住者(4月~3月)、社会動態(1月~12月)の推移

(単位：人)

	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	
移住者	129	202	223	204	226	252	212	
社会動態	転入	1,187	1,285	1,289	1,313	1,172	1,343	1,345
	転出	1,322	1,451	1,256	1,244	1,396	1,364	1,320
	計	△135	△166	33	69	△224	△21	25

移住者のR5は12月末現在

防災行政無線の更新

新規 防災行政無線整備事業

17,606千円

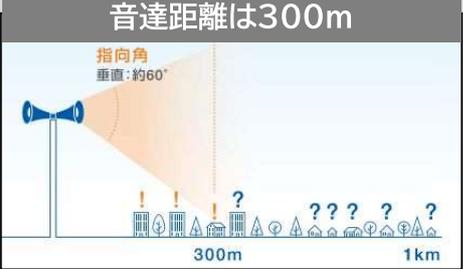
- 防災行政無線は、設備の一部が更新時期を迎えていることから、既存設備を活用した上で必要機器の更新を行うため、令和6年度に設計業務を実施します
- 機器の更新に当たっては、屋外拡声子局のスピーカーを高性能スピーカーに変更するなど、市民の皆様には伝わりやすい、効果的な情報伝達ができるよう整備を進めます

事業期間：令和6年度～7年度

従来型



音達距離は300m



指向角
垂直：約60°

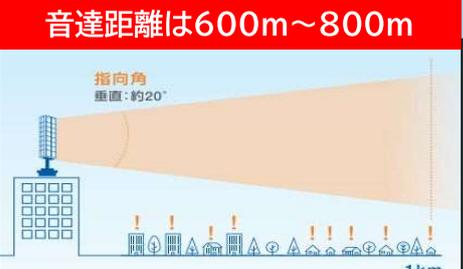
300m 1km

音がこもって聞こえる

高性能型



音達距離は600m～800m



指向角
垂直：約20°

1km

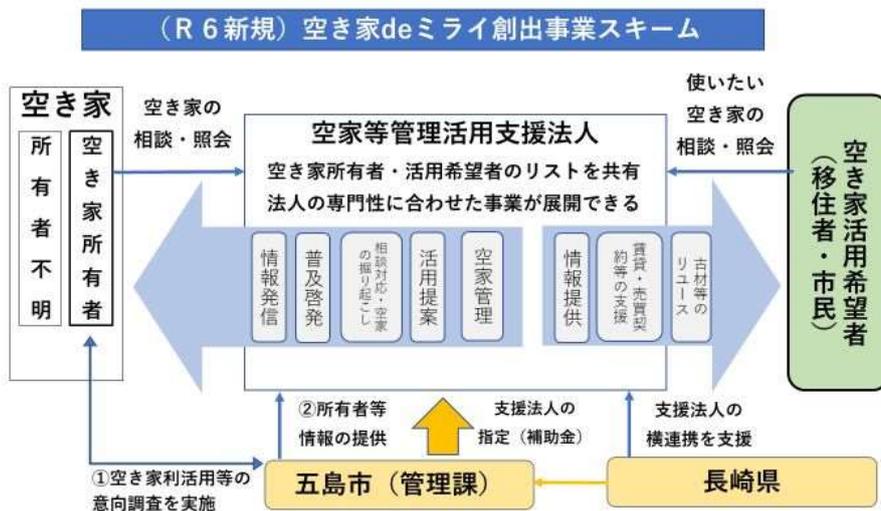
音がクリアに聞こえる

空き家対策

新規 空き家deミライ創出事業

7,200千円

- 全国的に空き家問題が深刻化する中、空家対策特別措置法が改正され、NPO法人、社団法人等を「空家等管理活用支援法人」として指定できる制度が創設されました
- この制度を活用し、空き家の活用や管理、相談対応等の取組を行い、危険な状態となる空き家の発生件数の抑制に努めます



子ども・子育て支援

◆子どもを見守る体制を強化

拡充 スクールソーシャルワーカーの配置	1,039千円
配置日数を増やし、いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など、児童・生徒が抱える問題に対し保護者や学校、関係機関などと連携をとり、課題解決を目指します	
拡充 学校適応支援員の増員	5,145千円
1名増員し、市内全中学校の悩みや不安等を抱える生徒に対し、心のゆとりを持てる環境づくりを行います	
継続 スクールカウンセラーの配置	738千円
心身の健康・保健、不登校、友人関係など、児童・生徒の悩みを聞き、カウンセリングやアドバイスを通じて心のケアを行います	
新規 教員業務支援員配置事業	6,301千円
教師が児童生徒への指導や教材研究等に、より注力できるよう教師をサポートする教員業務支援員を、福江小、緑丘小、福江中に各1名配置します	
新規 地域こどもの生活支援強化事業	4,066千円
児童が自由に様々な体験、学びができる場を設け、放課後の子どもたちの居場所づくりに取り組む団体を支援します	



◆ひとり親・低所得子育て世帯への支援

新規 つなぐBANKごとう	500千円
物価高騰による負担が増加しているひとり親世帯への支援として、定期的に食品、学用品や生活用品の無償提供、学習支援、居場所づくり等を行います	
拡充 こどもの居場所・生活困窮者等支援	1,500千円
生活困窮者等の支援のための地域づくり事業として、こどもの居場所の整備・学習支援等に取り組む民間団体の活動経費を支援します	

◆教育・保育の環境整備

新規 学校トイレの洋式化	23,529千円
学校トイレの洋式化を、順次進めていきます 令和6年度は、三井楽中学校を実施します	
新規 保育所等性被害防止対策事業	225千円
パーテーション・簡易扉・簡易更衣室等の設置によるこどものプライバシー保護や、保護者からの確認依頼等に応えるためのカメラによる保育の実践記録などを通じ、設備における性被害防止対策に取り組む保育所等を支援します	

◆公園遊具の設置

更新 中央公園遊具更新	45,170千円
既存のローラー滑り台を撤去し、新たに複合遊具を設置します	
更新 富江中央公園（ポケットパーク）遊具更新	5,775千円
既存の遊具を撤去し、新たにブランコ、複合遊具を設置します	



人材の育成・確保

◆介護人材の育成・確保

新規	介護福祉士養成校修学生への奨学金等支援事業 介護福祉士養成校修学生へ奨学金等の支給を行う介護サービス事業所等の運営法人に対し、当該経費の一部を支援します	6,750千円
新規	五島日本語学校 給付型奨学金／1年コース 令和6年10月より、新設予定となっている日本語科1年コースにおいて、市内の介護施設での就労を目指す留学生に対し給付型奨学金を支給します	1,820千円
拡充	ケアマネジャー更新等研修経費助成事業 ケアマネジャーの高齢化に伴う新たな担い手を確保するため、新規取得時の受験費用や、更新時の研修受講に要する経費などを補助します	811千円
継続	介護職員初任者研修受講料等助成事業 身体介護を行うための資格取得に係る研修の受講料等を補助します	1,577千円
継続	生活援助従事者研修受講料等助成事業 家事援助を行うための資格取得に係る研修の受講料等を補助します	427千円
継続	介護職員宿舎借上支援事業 介護職員用の住居を借り上げた介護サービス事業所等の運営法人に対し、住居費を支援します	4,680千円



◆保育人材の育成・確保

新規	学ぶ保育士等応援事業 幼児教育、保育の質の向上を図るため、保育士等が実践型、全員参加型の研修を通して互いに学び、改善していく体制づくりにつなげます 研修参加者に1人2万円の手当を支給し、離職防止にもつなげます	5,460千円
継続	保育士等就労支援事業 保育士の養成学校に通っている学生を対象に「市内保育園・こども園見学ツアー」を実施し、若手保育士の確保による保育士不足及び高齢化の解消を図ります	700千円
継続	保育士等宿舎借上支援事業 新規または採用後5年未満の若手保育士用の住居を借り上げた保育所等の運営法人に対し、住居費を支援します	1,080千円



◆企業の人材確保

新規	インターンシップ支援事業 市内企業に3日以上インターンシップ（就業体験）に参加する学生等に対して交通費、宿泊費を支援し、人材確保につなげます 上限：5万円×10名	500千円
-----------	---	-------

G X ・ 脱炭素化

◆電気自動車の導入促進

- 新規** 電気自動車の普及に向けた支援 1,000千円
五島市ゼロカーボンシティ計画に基づき、電気自動車の普及を促進させるため、購入に対する助成を行います
- 新規** 公用車の電気自動車への更新 10,904千円
五島市ゼロカーボンシティ計画に基づき、令和6年度は公用車5台を電気自動車へ更新します ※1台は介護保険特別会計で計上2,726千円
- 拡充** 新型急速充電器の設置 16,646千円
観光客等の利便性向上を図るため、福江港に新型急速充電器を1基設置します



◆公共施設のLED化

- 継続** 162,966千円
観光歴史資料館(3階部分)、福江武道館、玉之浦体育館、奈留葬斎場、三井楽町公民館
本山小学校校舎、富江小学校校舎、翁頭中学校校舎、富江中学校校舎

◆クレジット制度の活用

- 新規** グリーンカーボンの推進 1,750千円
森林クレジットについて、令和6年度の登録、令和7年度の販売に向けてグリーンカーボンオフセット制度に取り組みます
- 継続** ブルーカーボンの推進 9,000千円
・ 磯焼け対策のさらなる促進に向け、藻場再生活動を活用したブルーカーボンオフセット制度に取り組みます
・ 令和5年度に引き続き令和6年度もクレジットの認証と企業からのクレジット買取りに向けた取組を行います
※クレジット制度とは? : 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です

D X ・ デジタル化

◆デジタルを活用した「市民サービスの向上」や「業務の効率化」の取組

- 拡充** スマート巡回診療推進プラン(モバイルクリニック) 25,515千円
移動が困難な患者等の利便性を図るため、医療機器を搭載しオンライン診療の機能を備えた車両(モバイルクリニック)を、対象医療機関・対象地域を拡大して運行します
- 拡充** 窓口支援システム(書かなくていい窓口) 9,801千円
転入、転出等の定型的な申請・手続の簡素化と利便性の向上を目的として導入した「書かなくていい窓口」について、各支所、各出張所の窓口でも実施します
- 新規** 生成AIの導入 2,035千円
職員の業務効率化・向上を目的として、生成AI(チャットGPT等)を導入します
- 拡充** RPA(業務自動化)・LINE機能の活用 8,117千円
RPAの活用に、新たに住民基本台帳入力、生活保護調査資料作成の2業務を追加し、LINE機能の活用に、新たに防災情報、道路異常通報等3業務を追加し、業務の効率化を図ります



洋上風力発電基金事業

五島市沖洋上風力発電に関連する事業者からの寄附金等を基に設置する基金を活用し各種振興策を実施します

新規 浮体式洋上風力発電漁業振興基金活用事業 24,290千円

○浮体式洋上風力発電漁業振興基金

基金積立額：27,334千円/年（商業運転開始後は変動）、期間：20年間（令和6年度～25年度）

目的：漁業の振興

<令和6年度基金活用事業>

- ・浮体式洋上風力発電漁業振興事業費補助金 24,290千円
市内3漁協（五島、五島ふくえ、奈留町）及び長崎県旋網漁協に対し補助します
⇒ それぞれの漁協は必要な事業を実施（一部留保可）

新規 洋上風車夢基金活用事業 5,000千円

○洋上風車夢基金

基金積立額：5,000千円/年、期間：20年間（令和6年度～25年度）

目的：人材育成（児童生徒に対する教育）、環境保全の推進

<令和6年度基金活用事業>

- ・児童健全育成事業費補助金 4,000千円
中学生国外体験学習 【対象者】7名程度（中学1年生～2年生） 【場所】シンガポール（予定）
- ・クリーンエネルギー利用促進事業費補助金 1,000千円（再掲）
電気自動車購入費への補助



市制施行20周年記念事業

市制施行20周年を迎えるに当たり、この節目となる年を市民の皆様と一緒に祝い、五島市の魅力を全国に発信し、未来へ向けて飛躍する新たな出発点とするため記念事業を実施します

新規 市制施行20周年記念事業 18,806千円

記念式典開催、市民表彰、記念誌発行、特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会、プロ野球長崎県人会野球教室、福江みなとまつり・各地区夏祭り（記念事業）

男女群島・肥前島視察

※その他、既存事業や市民団体が実施するイベントなどに「市制施行20周年」の冠を付け実施予定

主な建設事業

継続 文化会館・勤労福祉センター整備事業

長寿化計画に基づき、年次的に大規模な整備を行っています
(主な事業内容)

- 令和6年度事業内容
舞台照明各種ライト更新、スピーカーアンプ改修、
舞台機構設備改修 ほか
- 予算額：199,496千円
- 財源：過疎債198,100千円、一般財源1,396千円

文化会館ホール



継続 五島西漁港（嵯峨島地区）災害復旧・災害関連事業

令和4年9月6日 台風11号により被災

(主な事業内容)

- 総事業費：1,534,800千円
- 事業期間：令和4年度～6年度
- 令和6年度予算額：981,577千円
- 財源：国費483,636千円、県費355,351千円
災害復旧事業債125,800千円、
一般財源16,790千円

被災した嵯峨島の漁港



継続 支所庁舎整備事業

「五島市支所庁舎整備基本計画」等に基づき令和元年度から計画的に実施してきた各支所の整備については、令和6年度が最終年度となります

<富江支所庁舎整備事業>

- 総事業費：530,697千円
- 事業年度：令和2年度～6年度
- 令和6年度事業内容：旧庁舎(本館・増築棟)解体
- 予算額：154,544千円
- 財源：公共施設整備等基金154,456千円、一般財源88千円

富江支所建替前



<岐宿支所庁舎整備事業>

- 総事業費：462,440千円
- 事業年度：令和4年度～6年度
- 令和6年度事業内容：旧庁舎(本館)解体
- 予算額：125,965千円
- 財源：国費8,217千円、
公共施設整備等基金117,716千円、一般財源32千円

新規 奈留職員宿舍建設事業

奈留地区において、民間の借家等の確保が困難な状況にあるため、市職員宿舍を整備します

(主な事業内容)

- 建設予定地：奈留町公民館別館敷地（旧奈留小学校体育館跡地）
- 入居者：奈留支所職員、消防署奈留出張所職員
- 構造等：木造2階建て 2棟（8戸×1棟、6戸×1棟）、1LDK（39.74㎡）
- 予算額：268,498千円、財源：一般財源

総合戦略に基づく主な事業

基本目標 1 五島の恵みを活かし、雇用を生み出す“しま”をつくる

農作物等有害鳥獣対策事業 130,463千円

- ・有害鳥獣対策について、生息域の拡大を防ぐための拡散防止柵の維持や侵入防止柵の設置費用等の補助に加え、ICT機器を活用した捕獲、捕獲者に対する報奨金の支給などの捕獲対策を行い、農作物等への被害の軽減に努めます
- ・鳥獣被害対策実施隊(人件費)
- ・捕獲に対する報奨金 ほか

特定地域づくり事業協同組合事業 24,976千円

- ・「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」に基づき、「五島市地域づくり事業協同組合」が取り組む、人手不足に悩む企業へ人材を派遣する事業を支援するため、その運営に要する経費の一部を補助します
- ・組合員数 27事業者 ・雇用する派遣職員 15人(予定)

○その他の主な事業

- ・再生可能エネルギー分野先端技術開発支援事業 15,000千円
- ・農業担い手育成確保特別対策事業 3,465千円
- ・農業次世代人材投資事業、新規就農者育成総合対策事業 33,375千円
- ・中山間地域等直接支払事業 115,650千円
- ・環境保全型農業直接支払交付金事業 10,660千円
- ・畜産クラスター構築事業 92,624千円
- ・繁殖雌牛導入事業(増頭、維持) 93,052千円
- ・林業効率化機械等整備事業費補助金 21,228千円
- ・森林経営管理事業(森林環境譲与税事業) 38,866千円

ふるさとづくり寄附金関係経費

969,780千円

- ・五島市のまちづくりに貢献し、または応援したい方々から広く寄附金を募り、それを財源として各種事業を実施することで寄附者の五島市への思いを具現化し、多様な人々の参加による個性豊かで活力のあるふるさとづくりを行います
- ・【歳入】ふるさとづくり寄附金 650,000千円
- ・【歳出】返礼業務委託料、基金積立金 など

【新規】五島市公認産品応援店フェア開催事業

7,222千円

- ・五島市公認産品応援店に登録されている島外飲食店において、五島市産品を使ったメニューを提供する飲食店フェアを開催します
- ・40店舗開催(予定)

- ・漁業用燃油高騰対策事業 44,080千円
- ・磯焼け対策事業(人材育成、ブルーカーボン推進) 20,467千円(一部再掲)
- ・離島漁業再生支援交付金事業 371,088千円
- ・漁業後継者育成事業 42,011千円
- ・漁港整備事業(補助) 584,713千円
- ・五島産品プロモーション強化、島外販売促進事業 51,000千円
- ・戦略産品輸送費支援事業 50,638千円
- ・就職氷河期世代活躍支援事業 3,712千円
- ・企業誘致対策事業 3,498千円

基本目標 2 五島の魅力を発信し、世界に誇れる“しま”をつくる

【拡充】ジオパーク推進事業 28,204千円

- ・五島の自然、歴史、文化といった多様な地域資源を守りながら、複合的に活用することで、市民の郷土に対する愛着や誇りの醸成と地域経済の活性化につながる活動を展開しています
- ・令和6年度は、モバイルアプリケーションを利用し、ジオパークエリアの生態系についてのデータ蓄積を行います



- ・五島列島ジオパーク推進協議会負担金 ほか

○その他の主な事業

- ・鏡瀬ビジターセンター管理運営事業 7,692千円
- ・体験型観光コーディネート業務 11,991千円
- ・三井楽万葉まつり事業 2,000千円
- ・移住支援事業費補助金(わくわく地方生活パッケージ) 19,600千円(再掲)
- ・UITターン情報発信事業 7,022千円(再掲)
- ・空き家バンク管理運営事業 7,048千円(再掲)

世界遺産保存整備事業 41,098千円

- ・「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である「久賀島の集落」及び「奈留島の江上集落」について、恒久的な保存・継承を図り、あわせて世界遺産を核としたまちづくりと地域振興のための取組を推進します
- ・久賀島観光交流拠点センター管理運営費
- ・奈留島世界遺産ガイダンスセンター管理運営費
- ・教会守設置事業 ・構成資産調査 ほか

スポーツ交流人口拡大推進事業 19,172千円

- ・スポーツ合宿については、市外のチームとの練習試合や、実業団などのトップアスリートの練習を間近で見ることにより、市民の皆様の競技力の向上や交流人口の拡大につながることから、積極的に誘致に取り組みます
- <目標数値>
年間130団体 延べ宿泊数4,800泊

- ・奨学金返還支援助成事業 21,970千円(再掲)
- ・子育て世帯引越し助成事業 5,100千円(再掲)
- ・スポーツ愛ランド推進事業 5,800千円(一部再掲)
- ・五島長崎国際トライアスロン大会事業 15,000千円
- ・五島列島タヤけマラソン大会事業 2,500千円
- ・五島つばきマラソン大会事業 4,908千円
- ・キャンプ施設魅力化利用促進事業(魚津ヶ崎公園)1,375千円

総合戦略に基づく主な事業

基本目標 3 安全・安心で住みやすさ日本一の“しま”をつくる

デマンド型乗合タクシー運行事業(チョイソコ)

60,013千円

- ・五島市地域公共交通計画に基づき、「電話予約制乗合タクシー(チョイソコ)」を福江島及び奈留島に導入し運行しており、地域内の通院や買い物移動などの利便性向上を図っています
- ・デマンド型乗合タクシー運行費負担金



【拡充】地域おこし協力隊事業(島ナビ隊含む)

41,997千円

- ・現在、ひきこもりサポート事業に従事する1名と奈留離島留学生寮で勤務する島ナビ隊が地域おこし協力隊として活動しています
- ・令和6年度は、新たに無形文化の保全・継承に取り組む1名と地域拠点の創出に取り組む2名の隊員が活動を予定しています

【新規】防災非常用電源設備整備事業 2,233千円

- ・離島地域では、台風などの災害発生時において停電後の復旧に時間を要していることから、長時間の停電に備えるため、指定避難所へ防災用蓄電池を設置します
- 〈設置場所〉
- ・奈留総合体育館 ・久賀小中学校

浄化槽設置整備事業

208,404千円

- ・汚水処理人口普及率を向上させ、生活排水による河川等の汚染の解消と衛生的な生活環境の促進を図るため、合併処理浄化槽の普及促進に取り組んでいます
- ・さらなる普及率向上のため、市単独上乘せ補助の期間を令和6年度から5年間延長します
- ・令和6年度補助基数：300基

○その他の主な事業

- ・市役所支所庁舎整備事業 280,509千円(再掲)
- ・五島日本語学校推進事業 52,131千円(一部再掲)
- ・スマート巡回診療推進プラン(モバイルクリニック) 25,515千円(再掲)
- ・重層的支援体制整備事業 94,689千円
- ・障害者(児)自立支援給付事業 1,530,205千円
- ・健康増進事業(がん検診等) 67,783千円
- ・漂流漂着ごみ撤去事業 133,605千円

- ・【新規】福江衛生センター改修事業 57,886千円
- ・新生活交通維持費補助事業 10,072千円
- ・地域の絆再生事業(まちづくり協議会) 42,722千円
- ・集落支援員事業 45,711千円
- ・離島航空路線確保対策事業 33,780千円
- ・地域インフラ整備(道路・橋りょう、河川、街路) 1,041,929千円
- ・市営住宅維持管理事業 103,339千円
- ・【新規】消防格納庫(大宝地区)建替事業 16,722千円

基本目標 4 五島の宝・子どもが育ち、輝く“しま”をつくる

出産・子育て応援給付金事業

26,600千円

- ・妊娠期から全ての妊婦・子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や相談を行う伴走型支援と応援給付金支給による経済的支援を一体的に実施します
- ・伴走型支援(ネウボラGOTO)
- ・経済的支援(出産子育て応援交付金)
 - ・妊娠届出時/妊婦1人当たり5万円
 - ・出生届出後/子ども1人当たり5万円

スクールバス運行事業

87,871千円

- ・小学校及び中学校の統廃合等により遠距離通学となった児童生徒の通学時の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、スクールバスを運行しています
- ・令和6年度は、学校統廃合に伴い崎山線を新規運行します

乳幼児福祉医療費

34,163千円

子ども福祉医療費

23,461千円

- ・子育て世帯への支援として、医療費の助成を行っています
- ・対象者 0歳～高校生まで(3歳未満は自己負担なし)

特別支援教育支援員配置事業

72,429千円

- ・特別な支援を必要とする児童生徒が、自己の進路の実現を図るため、安心安全な環境を整備し、一人一人に応じたきめ細やかな教育を行い、確かな学力を身に付けることができるよう特別支援教育支援員を配置しています
- ・小学校 24人
- ・中学校 12人



○その他の主な事業

- ・妊婦・乳幼児健康診査事業 25,218千円
- ・母子相談・訪問事業 2,303千円
- ・医療的ケア児保育支援事業 5,290千円
- ・不妊治療支援事業 4,000千円
- ・めぐりあい・交流促進事業 11,039千円
- ・五島南高校、奈留高校離島留学制度等 25,400千円
- ・奈留高校海外語学研修費助成事業 1,100千円
- ・奨学資金給付及び貸付事業 17,135千円

- ・就学援助費助成事業 55,348千円
- ・学校営繕及び長寿命化事業 187,219千円(一部再掲)
- ・しま留学生受入事業 8,258千円
- ・家族留学受入事業 3,392千円
- ・ふるさと活性化貢献支援事業 850千円
- ・語学指導を行う外国人青年(ALT)招致事業 37,285千円
- ・「プロジェクトG」小学校からの英語習得事業 13,213千円
- ・生きる力づくり読書推進事業 10,294千円

令和6年度当初予算(案)総括表

(単位：千円)

区 分		令和6年度予算額	令和5年度予算額	増 減 額	増減率 (%)
会 計 名		A	B	(A-B) = C	C / B × 100
一 般 会 計		32,679,000	32,701,000	△22,000	△0.1
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,639,839	5,618,927	20,912	0.4
	事業勘定	5,220,832	5,224,203	△3,371	△0.1
	直営診療施設勘定	419,007	394,724	24,283	6.2
	介護保険事業	5,907,894	6,210,392	△302,498	△4.9
	事業勘定	5,864,478	6,169,749	△305,271	△4.9
	介護サービス事業勘定	43,416	40,643	2,773	6.8
	後期高齢者医療	625,055	573,764	51,291	8.9
	診療所事業	64,779	64,679	100	0.2
	大浜財産区	7,010	8,658	△1,648	△19.0
	本山財産区	2,830	1,793	1,037	57.8
	港湾整備事業	20,254	18,735	1,519	8.1
	交通船事業	21,130	20,147	983	4.9
	土地取得事業	10,882	25,173	△14,291	△56.8
特別会計 小計	12,299,673	12,542,268	△242,595	△1.9	
合 計		44,978,673	45,243,268	△264,595	△0.6

水 道 事 業 会 計		1,745,769	1,758,436	△12,667	△0.7
	収益的支出	979,277	980,875	△1,598	△0.2
	資本的支出	766,492	777,561	△11,069	△1.4
下 水 道 事 業 会 計		11,604	5,970	5,634	94.4
	収益的支出	8,804	—	—	—
	資本的支出	2,800	—	—	—

※下水道事業会計の令和5年度予算額は、特別会計時の予算額

令和6年度 一般会計 目的別予算

【歳入】

(単位：千円)

款	区 分	令和6年度予算額		令和5年度予算額		増 減 額 A - B = C	増減率 (%) C / B × 100
		A 構成比 (%)		B 構成比 (%)			
○	1 市 税	3,509,450	10.7	3,516,840	10.8	△7,390	△0.2
	2 地 方 譲 与 税	280,445	0.9	255,608	0.8	24,837	9.7
	3 利 子 割 交 付 金	969	0.0	1,087	0.0	△118	△10.9
	4 配 当 割 交 付 金	10,593	0.0	13,178	0.0	△2,585	△19.6
	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,089	0.0	16,196	0.0	△6,107	△37.7
	6 法 人 事 業 税 交 付 金	49,962	0.2	32,437	0.1	17,525	54.0
	7 地 方 消 費 税 交 付 金	853,666	2.6	849,543	2.6	4,123	0.5
	8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,670	0.0	4,984	0.0	△314	△6.3
	9 環 境 性 能 割 交 付 金	16,780	0.1	13,918	0.0	2,862	20.6
	10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	24,283	0.1	23,850	0.1	433	1.8
	11 地 方 特 例 交 付 金	11,525	0.0	11,794	0.0	△269	△2.3
	12 地 方 交 付 税	13,824,000	42.3	13,558,000	41.5	266,000	2.0
	13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,519	0.0	4,075	0.0	△556	△13.6
○	14 分 担 金 及 び 負 担 金	84,726	0.3	87,481	0.3	△2,755	△3.1
○	15 使 用 料 及 び 手 数 料	301,143	0.9	294,533	0.9	6,610	2.2
	16 国 庫 支 出 金	4,589,816	14.1	4,070,577	12.5	519,239	12.8
	17 県 支 出 金	3,772,557	11.5	3,987,342	12.2	△214,785	△5.4
○	18 財 産 収 入	59,074	0.2	55,568	0.2	3,506	6.3
○	19 寄 附 金	697,710	2.1	689,711	2.1	7,999	1.2
○	20 繰 入 金	2,177,487	6.7	2,100,473	6.4	77,014	3.7
○	21 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
○	22 諸 収 入	332,035	1.0	363,704	1.1	△31,669	△8.7
	23 市 債	2,064,500	6.3	2,750,100	8.4	△685,600	△24.9
	合 計	32,679,000	100.0	32,701,000	100.0	△22,000	△0.1
	うち自主財源 (○印)	7,161,626	21.9	7,108,311	21.7	53,315	0.8

【歳出】

(単位：千円)

款	区 分	令和6年度予算額		令和5年度予算額		増 減 額 A - B = C	増減率 (%) C / B × 100
		A 構成比 (%)		B 構成比 (%)			
1	議 会 費	184,779	0.6	193,624	0.6	△8,845	△4.6
2	総 務 費	4,582,035	14.0	4,464,566	13.7	117,469	2.6
3	民 生 費	8,613,445	26.4	8,701,525	26.6	△88,080	△1.0
4	衛 生 費	3,376,350	10.3	3,289,184	10.1	87,166	2.7
5	労 働 費	31,245	0.1	28,046	0.1	3,199	11.4
6	農 林 水 産 業 費	3,351,338	10.3	3,415,140	10.4	△63,802	△1.9
7	商 工 費	1,972,550	6.0	1,867,871	5.7	104,679	5.6
8	土 木 費	1,961,825	6.0	1,840,522	5.6	121,303	6.6
9	消 防 費	1,010,366	3.1	997,495	3.0	12,871	1.3
10	教 育 費	2,525,297	7.7	3,286,768	10.0	△761,471	△23.2
11	災 害 復 旧 費	1,002,648	3.1	361,484	1.1	641,164	177.4
12	公 債 費	4,031,644	12.3	4,205,685	12.9	△174,041	△4.1
13	諸 支 出 金	5,478	0.0	19,090	0.1	△13,612	△71.3
14	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	合 計	32,679,000	100.0	32,701,000	100.0	△22,000	△0.1

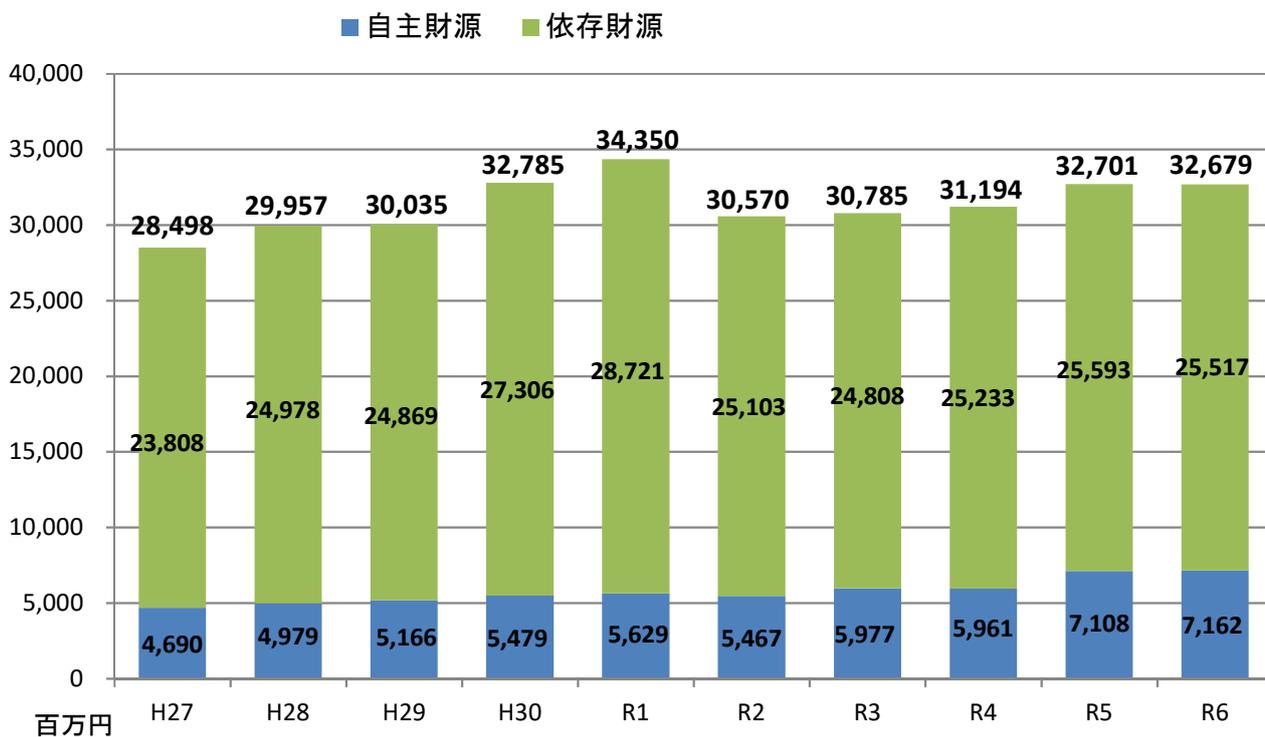
令和6年度 一般会計 性質別予算

【歳出】

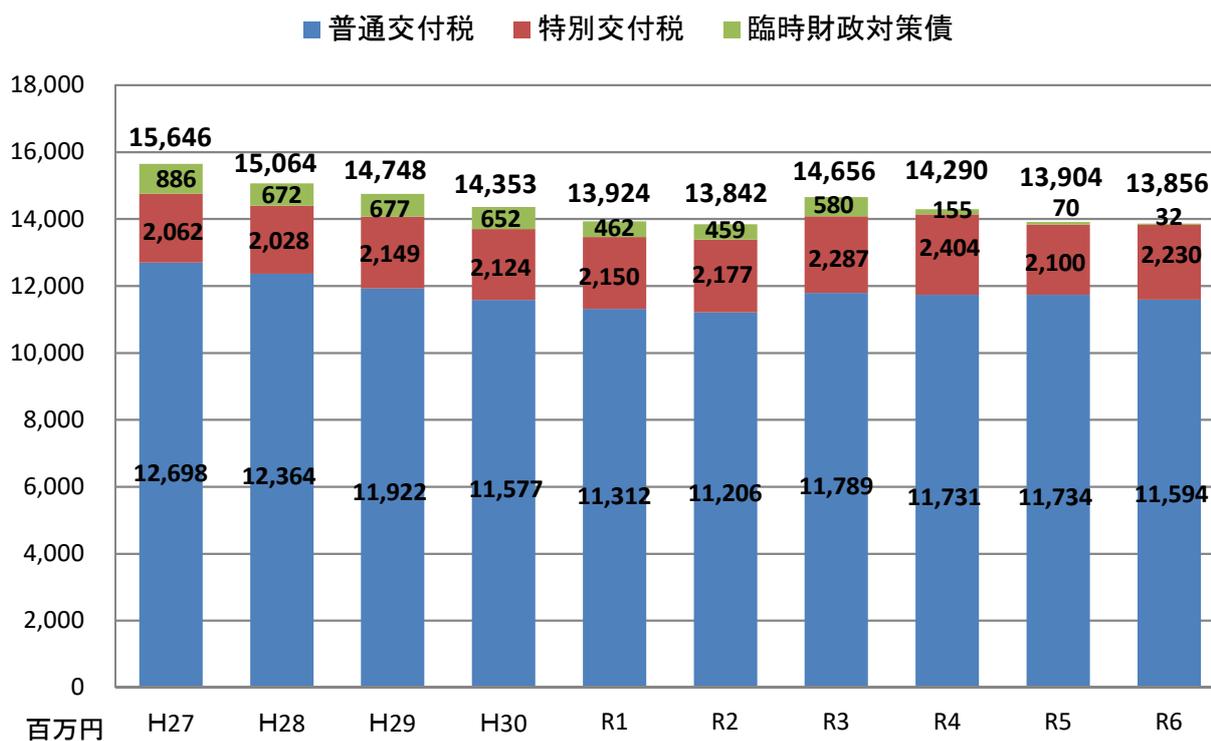
(単位：千円)

区 分	令和6年度予算額		令和5年度予算額		増減額	増減率(%)	
	A 構成比(%)	B 構成比(%)	A - B = C	C / B × 100			
義務的経費	1 人件費	5,363,582	16.4	4,992,245	15.3	371,337	7.4
	2 扶助費	5,301,923	16.2	5,306,574	16.2	△4,651	△0.1
	3 公債費	4,031,567	12.4	4,205,604	12.9	△174,037	△4.1
	小計	(14,697,072)	(45.0)	(14,504,423)	(44.4)	(192,649)	(1.3)
消費的経費	4 物件費	4,665,735	14.3	4,609,730	14.1	56,005	1.2
	5 維持補修費	238,959	0.7	216,105	0.7	22,854	10.6
	6 補助費等	4,594,744	14.1	4,576,547	14.0	18,197	0.4
	小計	(9,499,438)	(29.1)	(9,402,382)	(28.8)	(97,056)	(1.0)
投資的経費	7 普通建設事業費	4,192,528	12.8	5,145,723	15.7	△953,195	△18.5
	補助事業	1,763,398	5.4	2,259,902	6.9	△496,504	△22.0
	単独事業	2,429,130	7.4	2,885,821	8.8	△456,691	△15.8
	8 災害復旧事業費	1,002,648	3.1	361,484	1.1	641,164	177.4
	補助災害復旧事業	981,577	3.0	340,660	1.0	640,917	188.1
	単独災害復旧事業	21,071	0.1	20,824	0.1	247	1.2
小計	(5,195,176)	(15.9)	(5,507,207)	(16.8)	(△312,031)	(△5.7)	
その他の	9 積立金	748,315	2.3	711,191	2.2	37,124	5.2
	10 投資及び出資金	62,843	0.2	78,785	0.2	△15,942	△20.2
	11 貸付金	20,447	0.0	20,633	0.0	△186	△0.9
	12 繰出金	2,425,709	7.4	2,446,379	7.5	△20,670	△0.8
	13 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	小計	(3,287,314)	(10.0)	(3,286,988)	(10.0)	(326)	(0.0)
合計	32,679,000	100.0	32,701,000	100.0	△22,000	△0.1	

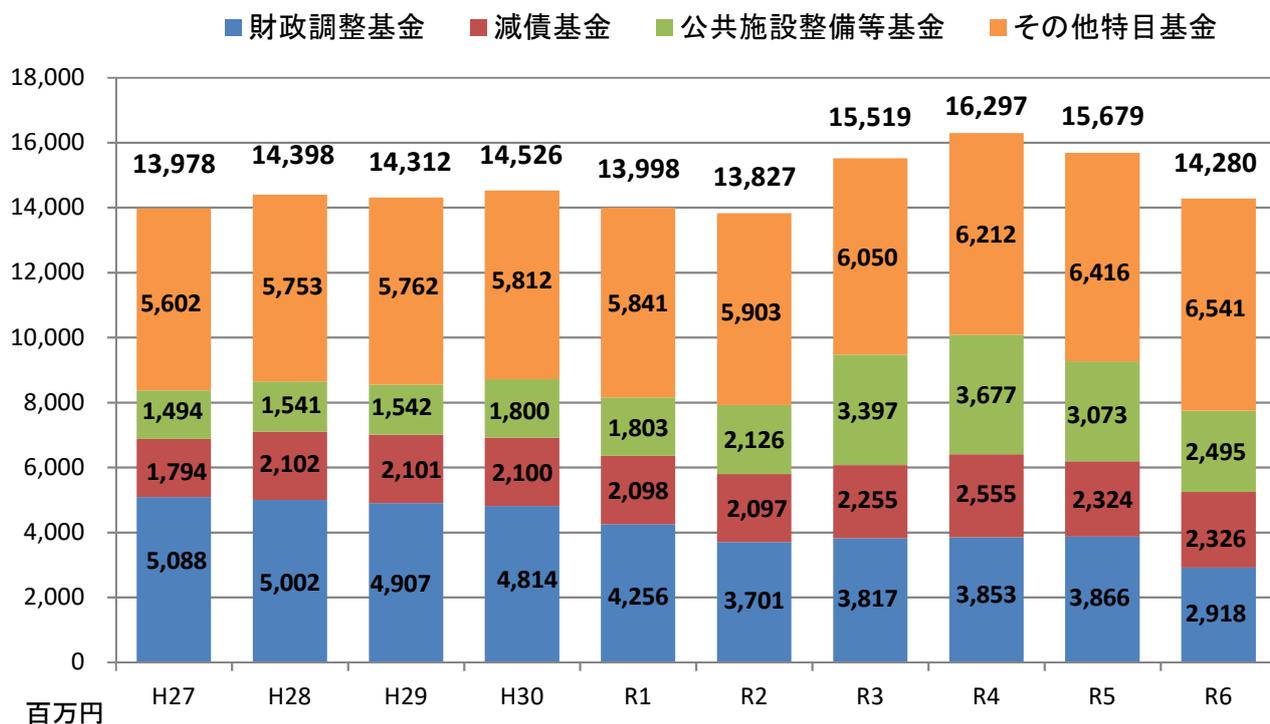
一般会計当初予算の推移



地方交付税の推移



基金の推移



市債残高の推移（普通会計ベース）

